

十代目七小ソーラン

最高の五月晴れの下、5月25日(土)に第七小学校の運動会を行いました。伝統の「七小ソーラン」は今年度で十代目となりました。今年も実行委員を中心に「迫力」「初代を超えたい!」を目指して、集中力と気迫のこもった練習を積み重ねてきました。「初代を超えたい!」という思いに応えたのが、初代を指導した武本主幹教諭です。ソーラン節に対する思いや、動きに込められた意味を伝えると共に、初代の子もたちの思いや魂も十代に伝えてきました。その思いと魂を込めて踊りきった36人の子どもたち。腰を低く落とし、指先まで意識を集中させて踊る姿、また、鋭い視線からも七小高学年の真の力を見出すことができました。(実森浩明)



六中生、入学式からみんな頑張っています!

平成31年度の1年生は、男子10名、女子7名の合計17名でスタートしました。今は六中にも慣れてきて、先輩と一所懸命に学校生活を頑張っています。5月28日に川越の校外学習を実施し、班行動で街を学習しました。知らない街を人に道を尋ねながら、時間通りに行動ができました。



2年生は、5月29日から3日間の職場体験を実施しました。生徒の希望する事業所(おそき保育園、愛弘園、羽村動物園、火打庵、青梅市役所、マクドナルド、かわなベ鶏卵農場、中央図書館)にお願いし、将来の仕事についても勉強できました。

3年生は5月22日から2泊3日の修学旅行でした。1日目の奈良で伏見稲荷や興福寺等を班行動し、2日目は東大寺、奈良公園から京都銀閣寺など東山方面を班行動し座禅体験もしました。3日目は清水寺からタクシー行動で北野天満宮、金閣寺、龍安寺等を見学しました。日本文化を学びながら、友人との良き思い出も作れました。(市川晃)



おそき保育園 卒園式・入園式

3月23日(土)卒園式が行われました。23人の子どもたちが園長先生からひとりひとり卒園証書を受け取り、立派な姿をみせてくれました。最後にみんなで歌った“ありがとう ころをこめて”はとても感動的でした。小曾木という自然豊かな地域で成長し、巣立っていった子どもたちへ“ありがとう”と、ころをこめて送りたいと思います。



4月1日(月)入園・進級式が行われました。一つお兄さんお姉さんになったお友だち!そして新しく迎えることが出来たお友だち!新年度は100名でスタートします。保育園大好き!と思ってもらえるように職員一同努めて参ります。小曾木という地域で大きく成長していけるよう、今年度も地域の皆様、よろしくお願ひします。



(天野恵利子)

青梅六中卒業生、還暦同窓会

4月13日夕刻、私たち青梅六中・昭和48年度卒業生23名は、河辺駅近くの高級居酒屋で還暦同窓会を行いました。担任だった島崎先生(元六中校長先生)から祝辞を頂き、60歳となったことをお互いに祝福し、それまでの生き方をたえ…楽しいひと時となりました。

44歳で同窓会を発足、数年毎に開催して今回で5回目ですが、遠くは新潟県、長野県より駆けつけてくれる幼なじみもいます。会う度にあの頃にタイムスリップし、小曾木に暮らし、七小・六中で遊び学んだ思い出が鮮やかによみがえります。今後も皆で集まり、酒を酌み交わし、ふるさと小曾木に思いを馳せ、お互い元気をもらえる同窓会がずっと続くようにと、閉会しました。

(宿谷信夫 富岡2)

